付録

付録A I/Oマップ

アドレス	名 前	機種	IN/OUT	内 容
0 7 0 0 0 7 0 1 0 7 0 4 0 7 0 5 0 7 0 6 0 7 0 7	FM音源/CTC	X/T/Z	OUT IN/OUT IN/OUT IN/OUT IN/OUT IN/OUT	YM2151 アドレスポート YM2151 データポート CTC チャンネル 0 CTC チャンネル 1 CTC チャンネル 2 CTC チャンネル 3 turboZ には CTC は付いていない。 ただし, 0704 H 番地は FM 音源機能のソフト ウェアチェックに使う。
0 8 0 0 0 8 0 1	カラーイメージボード	X/T/Z	OUT IN	カラーイメージボードコントロール 画像データ読み込み
0 A 0 0 0 A 0 4 0 A 0 5 0 A 0 6 0 A 0 7	立体ボード/CTC	X/T/Z	OUT IN/OUT IN/OUT IN/OUT IN/OUT	立体ポードコントロール CTC チャンネル 0 CTC チャンネル 1 CTC チャンネル 2 CTC チャンネル 3
0 B 0 0	増設RAM/ROM バンク切り換え	T/Z	OUT	0800H 7 6 5 4 3 2 1 0
0 C * 0 0 C * 1 0 C * 2 0 C * 3 0 C * 4 0 C * 5 0 C * 6 0 C * 7	RS-232Cカード	х	IN/OUT IN/OUT OUT OUT OUT OUT OUT OUT OUT OUT	データ R/W コントロール、ステークス R/W 送信 IEO をリセット 受信 IEO をリセット 受信割り込み許可 送信割り込み許可 受信割り込み禁止 受信割り込み禁止 リ/O アドレス中の*はディップスイッチで設定する。 このポートは、X1 用の RS-232C カードのものであり、turbo 内蔵の RS-232C とは異なる。
0 D 0 0 0 D 0 1 0 D 0 2 0 D 0 3	外部RAMボード (EMM)	X/T/Z	OUT OUT OUT IN/OUT	EMMO の場合 アドレス下位指定(00H~FFH) アドレス中位指定(00H~FFH) アドレス上位指定(00H~04H) データ R/W データのリード/ライトの際、内部アドレス は自動的に加算される。 EMMI は 0D04H 番地から、EMM2 は 0D08H 番 地からと、4 パイトごとに増えて最高64枚ま でつながる。

アドレス	名 前	機種	IN/OUT	内 容
0 E 0 0 0 E 0 1 0 E 0 2 0 E 0 3 0 E 8 0 0 E 8 1 0 E 8 2	外部ROM BASIC ROM 漢字ROM(CZ8KR) 增設用EPROM	х	OUT OUT OUT IN IN/OUT IN/OUT IN/OUT IN/OUT OUT OUT	アドレス上位指定 アドレス中位指定 アドレス下位指定 データリード 左側データ/アドレス下位指定(00H~FFH) 右側データ/アドレス上位指定(00H~FFH) 00H: 増設用 EPROM セレクト 01H: 漢字 ROM セレクト ROM1 データ/アドレス(00H~FFH) ROM2 データ/アドレス(00H~FFH) 00H: 増設用 EPROM セレクト 01H: 漢字 ROM セレクト
0 FD 1 0 FD 2 0 FD 3	ハードディスク	X/T/Z		コントロール コントロール コントロール
OFE8 OFE9 OFEB OFEC OFED OFEE OFEF	8インチFD	T/Z	IN OUT IN/OUT IN/OUT IN OUT IN IN IN	ステータスレジスタ コマンドレジスタ トラックレジスタ セクタレジスタ データレジスタ FM 方式指定 ドライブナンバー, ディスクサイド, モータ ー ON レジスタ MFM 方式指定 1.6M タイプ指定 500K/1M 切り換え (無意味)
			· <u>-</u>	ドライブNo.(0~3) サイド指定 「0=サイド0 [1=サイド] モーターのN/OFF (0=OFF 1=ON
OFF 8 OFFFF 9 OFFFF 0 OFFFF 0 OFFFF 0 OFFFF	5 インチドロ	X/T/Z	IN OUT IN/OUT IN/OUT IN OUT IN OUT IN	ステータスレジスタ コマンドレジスタ トラックレジスタ セクタレジスタ データレジスタ FM 方式指定 ドライブナンパー, ディスクサイド, モータ ー ON レジスタ MFM 方式指定 1.6M(2HD)タイプ指定 500K(2D)/1M(2DD)切り換え
				7 6 5 4 3 2 ! 0

アドレス	名 前	機種	I N / O U T	内 容
1000	グラフィックパレット	X/T/Z	OUT	X1/turbo および turboZ のコンパチモード
11001200		Z	I N/OUT	7 6 5 4 3 2 1 0 10** 11** 12** 縦 列を 3桁の 2 進数とみなして、パレットコードとする。 turboZ の多色モード 1)4096色モード
•				アドレス データ G R B B' 10 7 6 5 4 3 2 1 0 7 6 5 4 3 2 1 0 G R B R' 11 7 6 5 4 3 2 1 0 7 6 5 4 3 2 1 0 G R B G' 12 7 6 5 4 3 2 1 0 7 6 5 4 3 2 1 0 この12ピットでパレット この12ピットはピットス3回りでカラーコードを指定 カラーコードを指定
1300	プライオリティ	X/T/Z	OUT	7 6 5 4 3 2 1 0
	CG, 漢字ROM, PCG アクセス	X/T/Z	IN/OUT	
1 4 * * 1 5 * * 1 6 * * 1 7 * * 1 4 * O	X I turbo 高速アクセスモード	X/T/Z	IN IN/OUT IN/OUT IN/OUT IN	CGROM アクセス PCG BLUE アクセス PCG RED アクセス PCG GREEN アクセス CG, 漢字 ROM アクセス
14*F 15*O	·		IN/OUT	PCG BLUE アクセス
15*F 16*O			IN/OUT	PCG RED アクセス
16*F 17*O 17*F			IN/OUT	PCG GREEN アクセス /0 ポート FDOH 番地の第 5 ピットが 0 の とき通常アクセスモード, のとき高速アク セスモード
1 8 0 0 1 8 0 1	CRTC	X/T/Z	OUT	CRTC レシスタ NO.の設定(0~17) CRTC レシスタへのデータ(00H~FFH)

アドレス	名 前	機種	IN/OUT	内 容
アドレス 1900	名 前 サブCPU 8 B C 4 9 (8 2 5 5①)	機 種 X/T/Z	IN/OUT IN/OUT	7ループ ボーロ子 コントロール内容 77プイ PA,
1A*0 \$1A*3	8 2 5 5 ②	X/T/Z	IN/OUT	

アドレス	名 前	機 種	IN/OUT	内 容
アドレス	名前	機 種	IN/OUT	Restauration Re
				の送信禁止を示す。 PBI はカセットからの読み出しデータである。 PBO はサブ CPU からの信号で、CMT が PLAY 中 BREAK キーが押された時などに 0 になる。 PC6 は80/40桁の切り換えに使う。 PC5 は立ち下げ(*→I→0)で同時アクセス モードになる。ただし同時アクセスモードに 移行する前に DI命令で割り込みを禁止して おく必要がある。 PC4 は 0 のときに CRTC の 5 番レジスタとと
				もに、スーパーインポーズ時のスムーズスクロールを行う。 PC0 はカセットテープの書き込みはコマンドであるが、任意の長さの*1*を書けるわけではない。 なお、モード設定はIPLが行うので特に改めて設定する必要はない。

アドレス	名 前	機種	I N / O U T	内 容
1 B * * 1 C * *	PSG ジョイスティック	X/T/Z	IN/OUT OUT	PSG データ(00H~FFH) PSG レジスタ指定(0~15) PSG(AY-3-8910)へのアグセスに用いるポートである。ジョイスティックにアクセスするには PSG のレジスタ R7, R14, R15 を使う。ジョイスティックからの入力は負論理である。なお、レジスタ番号の指定は一度行えば続けてアクセスする際には再指定する必要はない。 ジョイスティックのデータの意味(Ris, Ris) 7 6 5 4 3 2 1 0 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □
				- 0=左に倒した - 0=右に倒した - 未使用 - 0=トリガーを押した - 0=トリガーを押した
1D** 1E**	IPL(BIOS) ROM ON/OFF	X/T/Z	OUT OUT	IPL ROM ON IPL ROM OFF 出力するデータはダミーである。ON にすると 0000Hから 7FFFHまでがROM に切り換わる。そのため、ROM 切り換えを行うときには、それを行うOUT 命令が8000H以降になければならない、ROMがONの時にOHへジャンプするとIPLが起動する。また、ROMがONのときに0000Hから7FFFHのメモリーにデータを書き込むと、RAMに書き込まれる(ちなみに、読み出しはROMからである)。この手法はシャドウRAMと呼ばれ、これにより64KBが一括してロードできる。
1F8*	DMA	T/Z	1/0	DMA へのコマンド, データ Z80DMA コントローラは(メモリ, 1/0) ↔ (メモリ, 1/0) 前のデータ転送を高速に行うための LSI である。DMA にはデータ転送のみではなく, サーチ機能もある。また, 転送には特定の番地の内容を, ある範囲にコピーする機能もある。
1 F 9 0 1 F 9 1 1 F 9 2 1 F 9 3	SIO	X/T/Z	I/0 I/0 I/0	チャンネルAデータ チャンネルBデータ チャンネルB制御 チャンネルB はマウスにつながっていて、ボーレートは4800ボーである。 RS-232C カード、CZ-8RS との互換性はない。 CZ-8BM2 上の SIO のアドレスは IF98H 番地から IF98H 番地が割り当てられている。このカードには CTC も入っており、アドレスは IFA8H から IFABH となっている。これは CTC がボーレートジュネレータの役目もしているからである。
1 FA 0 1 FA 1 1 FA 2 1 FA 3	CTC チャンネル 0 チャンネル 2 チャンネル 3	X/T/Z	I/0 I/0 I/0	タイマーモード SIO チャンネルAクロック SIO チャンネルB (マウス)クロック カウンタモード チャンネル 0 の使うクロックは 4MHz で、タイマー周期は 4 usec から 16.384sec までである。チャンネル 1、2 は 2MHz のクロックを使用している。チャンネル 3 はチャンネル 0 をカウントして、最長タイマーは 4.194sec である。また、SIO のところで説明したように、IFA8H番地から IFABH番地に、もうひとつ CTC をつけることができる。また、FM 音源ボード、立体ボードなどにも CTC が載る。

アドレス	名 前	機種	IN/OUT	内 容
1 F B 0	Zモード指定	Z	IN/OUT	
				アーク内容 ローインターレーススーパーインポーズしない エインターレーススーパーインポーズしない エインターレーススーパーインポーズする ビット1 無効 ビット2 (三画像取り込みの階調/ーマル (ビッド,3=1のときのみ有効) 三画像取り込みの階調反転 (ビッド,1=1のときのみ有効) ビット3 (三画像取り込みをする) (ビッド7=1のときのみ有効) ビット4 (0-4096と1画面モード指定 (320×200のときのみ有効) エット5 無効 ビット7 (3-10) 無効 ビット7 (3-10) により (320×200のときのみ有効)
1 FB9 1 FBA 1 FBBC 1 FBB 1 FBE 1 FBF	テキストパレット指定	Z	IN/OUT	コントロール 青のカラーコード 赤のカラーコード マゼンタのカラーコード 緑のカラーコード シアンのカラーコード 黄のカラーコード 自のカラーコード B B R RGBキ2ピット=64色を指定できる
1 F C 0	ヱプライオリティ指定	Z	IN/OUT	データ内容 コントロール ビット0 0, 0=テキストはグラフィックより優先 0, 1=グラフィックはテキストより優先 1, 0=テキストはグラフィック2面の間に入る 1, 1=未定義 ビット2 類効 ビット3 0=パンクのはパンク1より優先 1=パンクのはパンク1より優先 1=パンクのはパンクは分子方にを表示する 1=パンク0、1から片方だけを表示する 1=パンク0、1を同時に表示する ビット5 だット6 無効 ビット7 1・1・1・1・1・1・1・1・1・1・1・1・1・1・1・1・1・1・1・
1FC1	画像取り込み位置補正指定	Z	I N/OUT	7 6 5 4 3 2 1 0

アドレス	名 前	機種	IN/OUT	内容
1 F C 2	モザイク/量子化取り込み 指定	Z	IN/OUT	X方向モザイク
1 F C 3	クロマキー指定	Z	IN/OUT	T として扱われる。
1 F C 4	スクロール指定	Z	IN/OUT	データ内容 コントロール ビット0 0=スクロールインする I=スクロールアウトする Uット1 0=スクロールアウトを繰り返す(旧モード) 1=一度出たら、スクロールインしない ビット2 0=CRT出力する I=CRT出力しない ビット3 0=ビット0-2を有効とする I=ビット0-2を有効とする ビット4 ビット7 未使用 ボット 3 = 0 のときビット 0 - 2 は無効である。このポートはスーパーインポーズと組み合わせて一度だけスクロールさせる機能を持つ。CRTCと8255②の設定も必要である。

アドレス	名 前	機 種	IN/OUT	内 容
1 F C 5	多色モードでのグラフィッ クパレット制御指定	Z	I N/OUT	(このモードは多色モードでのみ有効。 10 * * H番地-12 * * H番地と組み合わ せて使う)
				7 6 5 4 3 2 1 0
1 F D 0	画面管理	T/Z	(IN)/OUT	データ内容 コントロール ピット0 □=低解像度モニター(200ライン) □=萬解像度モニター(400ライン) □=高解像度モニター(400ライン) □=は、カスタ/ドット □= 2本ラスタ/ドット □= 2本ラスタ/ドット □= 2本ラスタ/ドット □= 2本ラスタ/ドット □= 2本ラスタ/ドット □= 2本ラスタ/ドット □= 2本ラスタ/CHAR)(25行、20行) □= 2本ラスタ/CHAR)(12行、10行) □= 2本ラスタ/CHAR)(12行 10行) □= 2本タスタ/CHAR)(12行 10行) □= 2本タスタ/CHAR)(12行 10行) □= 2本
				BASIC 起動直後はビットー= Lとなっている。これによりグラフィックを高解像度モニタフクラインとして扱える(キャラクタは400ライン)、turboでは、グラフィックスが400ライン・サードの時には偶数段目がパンク0、奇数段目にパンクーの内容が表示される。ピットーが1になっている時には、その時表のパターンを下の段にも表示する。CRTCの設定と一緒に操作しないと表示が乱れるので注意が必要、ビット3は640×400モードの時は、無意味である。ピットトが0なら400テインの表示を行う。ピット5はPCGのアクセス方法の指定である。ピット5はPCGのアクセス方法の指定である。ピット5は2種類あるCG-ROMのどちらを読み入りの設定である。ピット7はアンダーフをある。ピット7はアングの設定である。
1 F E 0	黒色制御 (スーパーインポーズ時の 黒抜き指定)	T/Z	(IN)/OUT	データ内容 コントロール ビット0 ビット1 ビット1 ビット2 ビット2 ビット3 デキストの無変換のON/OFF ビット4 グラフィックの無透明)を無変換 ビット5 グラフィックの青を風変換 ビット6 ブランキング期間(枠)を風変換 ビット7 未使用 グラフィックを黒変換するためにはパレットが 0 になっている必要がある。また、このボートは turbo では OUT のみであるが Z では IN も可能、

アドレス	名 前	機種	IN/OUT	内 容
1 F F 0	スタートポート	T/Z	I N	IPL などのプログラムが必要な情報を得るためのフラグである。
				*** *** *** *** *** *** *** *** *** **
				ビット I ~ 3 で BOOT 時のディスクを指定する。SW の番号とビット順が逆である事に注意が必要である。以下にディスクの種類の表を示す。
				No. SWZ SW3 SW4 セレクト 容 量 記録方式 74-マット 0 0 0 0 5(3)インチ 320化(イト 20 : 両面信密度 1 0 0 1 5(3)インチ 640化(イト 20 : 両面信密度 2 0 1 0 5インチ 1Mバイト 2/10 : 両面高密度 1BM 4 1 0 0 8インチ 1Mバイト 2/10 : 両面高密度 1BM 5 1 0 1 8インチ 1Mバイト 2/10 : 両面高密度 1BM 6 1 1 0 8インチ 240(バイト 2025: 河面倍密度 1BM 6 1 1 0 8インチ 240(バイト 12025: 河面倍密度 1BM 7 1 1 1 1 バードディスク 10Mバイト 10Mバイイト 10Mバイイト 10Mバイト 10Mバイイト 10Mバイト 10Mバイト 10Mバイト 10Mバイト 10Mバイト 10Mバイト 10Mバイト 10Mバイト 10Mバ
2000~ 27FF	テキストアトリビュート	X/T/Z	IN/OUT	アトリピュート内のピットの意味 7 6 5 4 3 2 1 0
3000~ 37FF	テキストV-RAM	X/T/Z	IN/OUT	それぞれのアドレスに画面に対応したキャラクタコードが格納される。また、turbo で漢字を表示する場合は、漢字 ROM アドレスの下位 8 ビットが格納される。漢字コードの場合、漢字の左側 8 ドットか右側 8 ドットかは、漢字 V-RAM によって指定されるので、テキストV-RAM では設定の必要はない。
3800~ 3FFF	漢字V-RAM	T/Z	IN/OUT	7 6 5 4 3 2 1 0 漢字ROMアドレス上位4ビット

アドレス	名 前	機種	IN/OUT	内 容
				テキストアトリビュートのビット5と、この 漢字 V-RAM を使って表示する文字の種類を 指定する。その関連を下表に示す。 東京VRAM ビッド= 同原原版 とった= 「ファイスを 0 の は 0 無関係 CG の は 0 漢字(第1水準) 0 は 0 漢字(第1水準) 1 0 の PCG(ノーマル) 1 0 は PCG/ナ字① 1 は 無関係 PCG外字②
4 0 0 0 ~ FFFF	グラフィックV-RAM	X/T/Z	IN/OUT	A000H B R · G